

令和7年度第2回食の安心・安全意見交換会の開催結果について

令和7年10月29日

農 政 課

食の安心・安全に関する取組に府民の意見を反映させるため、府内の消費者団体を対象に食の安心・安全意見交換会を開催しており、今年度2回目となる意見交換会を開催しましたので御報告します。

- 1 日 時 令和7年10月10日（金）13:15～16:00
- 2 開催場所 株式会社谷牧場及び雪印メグミルク株式会社京都工場
- 3 出席者 消費者団体3団体9名
株式会社谷牧場1名
雪印メグミルク株式会社京都工場7名
京都府（農政課、南丹家畜保健衛生所）5名

4 概 要

（1）主な内容

酪農の生産現場（株式会社谷牧場）の業務説明及び施設見学
牛乳の生産現場（雪印メグミルク株式会社京都工場）の業務説明及び施設見学
牛乳の工程に沿った安心・安全についての説明

（2）主な意見や質疑応答

【株式会社谷牧場】

Q. 今後の展望について教えてほしい。

A. 農場HACCAPの導入を検討している。安全な生乳を出荷するための書類の整備などを目的にしているところ。

【雪印メグミルク株式会社京都工場】

Q. 牛乳は産地ごとに区別して販売しているのか。それとも複数の産地を混ぜて販売しているのか。

A. 京都工場で製造している牛乳では、産地を指定して販売しているものは「北海道牛乳」のみ。これは、他の産地の牛乳と混ざらないように管理している。産地を指定していない牛乳についてはタンク内で混ぜ合わせている。

なお、京都府産の産地を指定した牛乳は池上製造所で製造している。

（3）アンケート結果

ア アンケート平均点 4.50点（5点満点）

イ 主な意見・感想

それぞれの事業者が至る所に細心の注意を払っておられることがよくわかりました。



(株)谷牧場のロボット搾乳機



意見交換会の様子